

令和8年度『人生の最終段階における在宅医療・介護多職種協働推進研修会』 開催要項

1 趣 旨

本研修会は、県高齢福祉課委託事業として、在宅において人生の最終段階における医療・ケアに対応する医療や介護の専門職に対して、多職種協働を推進するために必要な知識や技術等の習得及び向上を図ることを目的として開催します。

人生の最終段階における在宅医療・介護を担うさまざまな職種が、どのような考えをもって実際にどのような取り組みをしているのか、を情報共有することでよりスムーズな支援につないでいけるものと考えております。

今回は、人生の最終段階を迎えるにあたり重要性が指摘されている「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」について、グリーフケアを含めて、医師、看護師それぞれの立場からご講演いただき、相互理解を深めていきたいと思っております。

2 開催日時・場所

日時：令和8年11月12日(木) 18:30～20:30

場所：オンライン会議システム Zoom による web 研修会

3 定員・参加対象

定員：500名程度

対象：医療・福祉に係る職種

(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリ職、介護支援専門員、介護福祉士、訪問介護員等、管理栄養士、MSW、歯科衛生士、行政職員、地域包括支援センター職員など)

4 参加費：無 料

5 研修内容：

(1)「地域における在宅看取りの要因分析」

講師：医療法人 向日葵会 日横クリニック院長 鈴木 悦朗 先生

(2)「訪問看護師による ACP とグリーフケアの取り組み」

講師：港北区医師会訪問看護ステーション認定看護管理者 染谷 京子 様

(3) 質疑応答

※日本医師会生涯教育講座(2単位 CC:13, 81)に該当します。

6 申込方法：神奈川県医師会ホームページ (<https://kanagawa-med.or.jp/>)

>「医療に関わるみなさまへ」>「研修会情報」の該当ページ、
又は右のQRコードからお申し込みください。



7 問い合わせ先：神奈川県医師会保険医療・学術課 小田

TEL:045-241-7000/E-MAIL:hokeniryou@kanagawa.med.or.jp